



スタッフの指導で熱心に取り
組む百々小学校の児童たち

カンボジアへ 初体験の子ら懸命

京仏具(株)小堀(小堀賢一社長、京都市下京区烏丸通正面上ル)の同市山科区にある工房で十五日、地元の京都市立百々小学校(林政広校長)の六年生を招いてカスターネットの金箔押し体験が実施された。このカスターネットの一部はカンボジアの小学校に寄贈される。今回の金箔押し体験は

同社の行なっている「子どもたちを支援する」事業の一環。児童たちは小堀のスタッフの指導を受けながら金箔押しに挑戦。カスターネットの内側

カスターネットに金箔押し

京仏壇京仏具

おかげさまで
創業 229年



伝統と創作

小堀

本店 京都市烏丸通正面上ル 075-341-4121(代)
フリーダイヤル(本店) 0120-27-9595
東京店 台東区西浅草1-6-5 03-3843-6961(代)
練馬店 練馬区高野台2-27-23 03-5393-3201(代)
福岡店 092-715-1510(代) 札幌店 011-512-5171(代)

部分に金箔を貼っていくのだが、薄い金箔を載せるのに苦労していた。

担任の先生は適度な緊張と伝統産業ができる楽しみの両方が児童たちにあると語り、林校長は人とかかわりの中で学ぶこと、大人とかかわりに重点を置いていると話し、同小学校ではそのことを総合的な学習の柱としている。

金箔押しを終えた児童たちからは「思ったより難しかった」という声や反対に簡単だったという声も聞かれた。

今回金箔押しに使われたカスターネットを提供したのは京都市南区のオフィス用品販売を手がける株式会社カスターネット(榎木力社長)。同社はボランティアビジネスとしてカンボジアでの校舎建設などを行っており、子どもたちが作ったカスターネットを寄贈するカンボジアのトレア小学校も同社の支援で校舎が新設される。

新校舎は九月末に完成予定で、その時に中古文房具と一緒に同社によって寄贈される。

(株)小堀の小堀進専務は「最初は子どもたちを見て一時間で終わるか心配だったが、一生懸命にやっつけてスムーズにできた。子どもの集中力に驚き、学ばせてもらった」と感想を述べた。今後もある年に一回のペースでこのような機会を持ち、伝統産業を身近に感じてほしいとしている。